



## 心温まる「新校舎落成記念式典」でした (感謝)

10月29日(金)、快晴に恵まれたなかで「新校舎落成記念式典」を挙行いたしました。ご来賓としてお越しいただいたのは、以下の①～③にあたる約50名の皆様でした。

- ①計画してくれた皆様へ(市川市教育委員会など)
- ②解体・建設してくれた皆様へ(工事業者など)
- ③新しい学校作りを応援してくれた皆様へ  
(地域の皆様・元教職員など)



各ブロック代表が「感謝の言葉」を伝え、全校児童生徒分を贈呈しました。

児童生徒が主体的に参加するために、児童生徒全員が「お礼の手紙」を書き、式典の中で代表の方々に贈呈しました。「感謝する心」を育てていくことは、学校教育目標を具現化していく取組であり、今後、新校舎を大切に使うためにも意味あることだと思っています。

19名の代表は、以下の通りです。(HPでは氏名の記載を省略)

- Sブロック代表 4名
- Mブロック代表 6名
- Lブロック代表 9名

感謝の言葉

旧校舎の思い出

新校舎で好きな場所

感謝の言葉に併せて、「塩浜学園の旧校舎の思い出」について「新校舎で好きな場所・その理由」について一覧表にしましたので、ご覧ください。



お祝い太鼓 (5年生)

式典では、「旧校舎から新校舎へ・・・」というドローン撮影などの映像技術を駆使した映像作品をみました。塩浜小・中の卒業生でもある秋本リョーさん(学校運営協議会委員の高桑様より紹介)にご協力いただきました。今後、保護者の皆様にも見ていただく機会を設けたいと思っています。

式典のまとめとして市川市教育委員会 教育長に今後のエールを含めたご挨拶をいただきました。

「ここからがスタート」の言葉を胸に頑張りましょう。

第2部は、児童生徒会交代式をしました。(詳細は次号にて紹介)

第3部は、児童生徒・教職員・来賓の皆様とともに「校章」を描いたドローン写真を撮影しました。素敵な「記念写真」になりました。



ドローン写真

## 塩浜学園の先生方と若者たちへのメッセージ（第8弾）

塩浜学園新校舎落成記念式典に寄せて 塩浜学園校歌誕生のとき

校歌の作曲者より



小中一貫校／義務教育学校「塩浜学園」が市川市に誕生！9年という時間をかけて子どもたちをじっくりと育てていく。そのような理想である学園の「校歌」を書きませんか？と初代校長先生からお話をいただき、うれしくもあり一方心配なこともありましたが、「是非やらせてください」と返事をしたことが昨日のように思い出されます。当時の9年生が、学校への思いや歴史など、多彩なフレーズを歌詞に託した原稿をいただき、作曲の作業にかかりました。どのようにしたらこの歌詞が生きるのか、熟考の日々が続きました。私なりに全身全霊をかけ、メロディラインを作り出しところで、校長先生から生徒が選択できるような形にならないかと  
の要望がありました。（後略）・・・つづきはHPをご参照ください。→ [スペシャル・トーク](#)



## 塩浜学園ナウ 学校の教育活動の様子などをお知らせします

### ■ 児童生徒会の選挙が行われました。

8年生は、4階オープンスペースの学習机を記載台として活用し、まるで本当の選挙会場のような環境で行うことができました。29日（金）記念式典に続いて「新旧役員交代式」を行い、正式に役員交代となりました。これまで先頭に立って引っ張ってくれた旧役員の皆さん、ありがとうございました。そして、新役員の皆さん、伝統を引き継ぎ「素晴らしい学校」にしていきたいと思います。



オープンスペースが投票所に・・・

## コミュニティ・スクール

よりよい学校教育を通じて

よりよい社会を創るために

## あいさつ運動が福栄中・塩浜学園ブロックに広がりました！

本校は、月末に児童生徒会の学級生活委員・月はじめに「はまっこサポート」があいさつ運動を行っています。この度、福栄中・塩浜学園ブロックの福祉教育の一環として「共通活動」として右のポスターを掲示して行うこととなりました。あいさつ運動に参加された方から「声が出るようになり、なんか嬉しいですね。」との声をいただきました。



## 塩浜文化祭に児童生徒の作品を出品します

11月6日（土）～7日（日）にハイタウン塩浜 第一集会所で開催される「2021 塩浜文化祭」において、本校の児童生徒の作品を出品させていただくこととなりました。出品される方には個別にご案内をいたしますが、お近くの方は、ぜひご覧いただき、児童生徒を励ましていただくと幸いです。展示は、花クラブの菊鉢・自治会員の作品展示・絵手紙の会の作品紹介・茶道部のお道具展示・各クラブの活動紹介などとなっています。展示する作品は、以下の通りです。

図工作品（1・2・4・6年）、塩浜ふるさと防災科の学習内容（3年・5年・Aゼミ・Bゼミ）

## コロナ禍の学校 ～感染症を防ぎながら、教育活動を前に進めます～

### 9年生 修学旅行

昨年度、市川市内の公立学校では、「宿泊行事は中止」でした。今年度は、新型コロナウイルス感染症の感染状況を見極めながら、「できる場合は、実施する方向で進める」という共通理解を図り準備して参りました。本校についていえば、6月に予定していた広島・京都への修学旅行が延期となり、目的地を一部変更する形で10月に広島2泊を計画しました。しかし、8月末からの第5波の影響を受けて、緊急事態宣言の期間が長引き、それも実施できなくなりました。そこで、「卒業学年に限っては、県内なら緊急事態宣言期間中でも感染予防対策をしっかりと実施してよい」という中学校長会の取り決め（教育委員会も了承済み）に基づき、新たに県内1泊での旅行を企画しました。急な対応で、宿泊場所を確保するのも難しいところでしたが、運も味方してTDRの見学（ホテル宿泊とセット）を予約することができました。このような流れの中、感染状況の改善傾向が顕著になり、10月19日～20日に9年生が修学旅行に行っていました。班で協力しあい、とっておきの時間を過ごしました。「宿泊行事が行えたこと」に感謝しています。



成田山新勝寺



房総のむら



テーブルマナー



東京ディズニーランド

### 3年生 市内めぐり

10月26日（火）、3年生が「市内めぐり」に出かけました。朝方まで降った雨もやみ、予定通り進めることができました。バスの窓から街並みを観察し、市川考古・歴史博物館では、学芸員さんの話に熱心に耳を傾けました。貴重な社会科学習となりました。



校舎前での出発式の様子

### 海外との交流にチャレンジ

11月17日（水）の教職員の「定例研 国際理解教育部会」において、タブレットを活用した海外との交流にチャレンジすることになりました。対象は、5・6年生。事前に希望の有無を募り、今回は約20名が参加します。学校だより「塩浜の風」7月号（第7号）で登場していただいた本校卒業生が運営する「セブ・オンライン」での「フィリピン」との交流となります。15時から約50分間のレクリエーション体験（グループ活動）を行う予定です。

### 特別な講師をお招きして・・・

教育活動の制限があるなか、「特別な講師」を招聘して学びを深める活動を計画しています。

これまで「塩浜ふるさと防災科」においては、8・9年生のゼミの中で様々な講師に来ていただきました。12月には、4年生と6年生に「理科」の特別講師に来ていただきます。千葉県環境保全センターの皆様で、「水とわたしたちの生活」について、実験を交えて教えていただきます。

## GIGAスクール構想 ～市川市公立学校の取り組み・塩浜学園の取り組み～

11月6日に発行予定の「広報いちかわ」でGIGAスクールの取り組みがトップ記事（1～3面）で紹介されます。学校の実践（教職員・児童生徒）の紹介で**本校の教諭、生徒2名のインタビュー記事が掲載されます。**写真で登場する生徒もいます。ぜひ、ご覧ください。「広報いちかわ」がご自宅に届かない方は、ぜひ、市川市のHPをご覧ください。

9年生は、修学旅行の前日を臨時休業としました。この機会を利用して、オンライン授業を試してみました。事前に参加の可否をとり、参加を希望した全員とつながることができました。

朝の会では、全員の顔が確認できること、音声のやりとりができることを確かめました。授業は、学年単位で行いました。1, 理科 2, 社会 3, 英語 各15分ずつとし、間の時間を10分間とりました。実際にやったことでの気づきや課題を整理して、今後「学級閉鎖など」で対応するためのノウハウを蓄積していきたいと思っています。



**右の写真** 生徒の顔が見える形にするなら「会議室機能」を使用します。こちらからの一方通行でのよい場合は、「LIVE 配信機能」が便利です。「会議室」の利用は、参加人数が多くなると動作が遅くなる、繋がりにくくなるという課題が見つかりました。



**左の写真** 画面共有でパワーポイントのスライドを提示している場面。ここでは、英語の問題を出していました。大画面の下に専用のカメラを設置し、指導者を映しています。手元には、教員用のタブレット、脇には生徒の画面が提示されて確認できるようなタブレットを準備して臨んでいます。



実施後、オンライン授業をやってみての反省・課題をまとめ、10月25日（月）の職員会議で担当者が報告し、全職員で情報共有しました。

オンライン授業については、**8年生が11月30日（火）午前中授業（給食なし）で午後オンライン授業を試行します。**

また、**5・6年生の「タブレットの持ち帰り」については、11月8日（月）から始めることとします。**詳細は、各担任から児童に伝達いたします。